

第3回「ワイがやミーティング」（円卓会議） 概要

○日 時 平成24年7月18日（水）午後2時～午後4時15分

○場 所 習志野商工会議所 2階 特別会議室

○出席者

津田沼連合町会：小藪会長、古市副会長

津田沼商店街協同組合：三代川氏

市民活動有志：高村氏、朝倉氏、植松氏

NPO 法人ちば経営応援隊：浅井氏、齋藤氏、徳永氏

NPO 法人コミュニティ・コーディネーターズ・タンク：小山氏

NPO 法人セカンドスペース：成瀬氏

習志野商工会議所：山野井氏

習志野市商工振興課：藤原、近藤 協働まちづくり課：花澤、高田、酒主

※津田沼商店街協同組合：岡野理事長、同青年部：植草氏 →→ 欠席

1. 会議内容（概要）

(0) 前回（第2回 6/26）の会議概要の説明

- ・習志野市商工振興課より、第2回円卓会議の会議概要について説明

(1) 協働アドバイザーについて

- ・協働まちづくり課より説明
- ・現在、CoCoT 小山さんから紹介いただいた森良（もり りょう）氏（NPO 法人エコ・コミュニケーションセンター代表）に打診している。森氏は、自治体との地域活性化プロジェクトの実績が多数ある。商工振興課と協働まちづくり課が7月26日にお会いし、詳細を詰める予定。

(2) 具体的な事業展開（取り組み）について

○ワイがやミーティングの進行について

- ・ちば経営応援隊と市が担う。

○ホームページについて

期待するイメージ

- ・ワイがやは面白いぞというイメージを伝えるものにしたい
- ・埋もれている情報を各人が発信できるようにしたい
- ・地域みんなで運営していけるようにする（基盤整備として）

○現在のワイがやは？

- ・案内板が少ない
- ・魅力的な店はあるが、埋もれている印象がある
- ・市民カレッジで街歩きを実施した。その結果、どんな企画ができるか話し合い中である（CoCoT 小山さんが講師）

○企画の取りまとめ方法

①市と事務局で取りまとめる

②既存のプランを核に新しい企画を追加していく —音楽と花をキーワードにする

③取りまとめる組織のつくり方 —ワーキングチームを作る

拠点づくりチーム 【成瀬さん・植松さん】

- ・恒常的な拠点はまだ難しい
- ・みはし湯の中で何ができるか？カフェやサロンの機能について検討する。
↳まちづくりの核にする
- ・ふらっと気軽に立ち寄れる場所がよい。
- ・拠点は、町のイベントやお店の紹介も行う場にする。

→ホームページで呼びかけて市民を募り、チームを作る

イベントチーム 【高村さん（リーダー）・商工振興課】

以下のそれぞれの小チームでイベントを提案する。事業が増えれば、必要に応じて小チームを増やしていく。

- ・みはし湯チーム【小山さん】
- ・文化チーム【朝倉さん】—芸術分野
- ・まちづくり会議チーム【小薮さん】

広報・ホームページチーム 【経営応援隊齋藤さん・朝倉さん・協働まちづくり課酒主】

- ・各チームを横断的にまとめる。
- ・イベントカレンダーを作成する。

○既存のプランの洗い出し

- ・9月29日（土）みはし湯で音楽会を開催予定
- ・11月初旬 みはし湯でお芝居（2日間）
- ・基本的に11月以降、土日は毎週イベント企画（落語等）が入っているが、企画提案する余地も残っている→ネタを収集する【経営応援隊】

○次回、地域資源マップについて検討する。

(3)その他

- ・次回のワイがやミーティングは、8月3日（金）14時～
サンロード津田沼6階 特別会議室にて開催
- ・次回は、マップづくりを検討するにあたり、千葉工業大学工学部鎌田研究室の学生に出席してもらい、ノウハウや事例について話してもらう。